

暖かく過ごしやすい春の沖縄！三世代旅行や卒業旅行にぴったりな沖縄離島固有の8テーマの観光体験を紹介
久米島、『島人といっしょに自転車で路地裏散歩！久米島ポタリングツアー』ほか

沖縄離島情報サイト『リトハク』2016年春号 公開中！ (<http://ritohaku.okinawastory.jp/>)

2016年1月19日より、10万円の旅行券が当たるリトハク クイズキャンペーン “春は、沖縄の離島に行こう！”実施！

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー（会長：平良 朝敬）は、一年でも気候が安定して過ごしやすい沖縄の春に向けて、特に親子孫の三世代旅行や卒業旅行にぴったりな沖縄離島の魅力的な観光体験コンテンツを沖縄離島情報サイト『リトハク』2016年春号 (<http://ritohaku.okinawastory.jp/>) にて、このたび公開しました。

沖縄本島から西へ100km、飛行機で30分ほどで到着する久米島では、“島人といっしょに自転車で路地裏散歩！久米島ポタリングツアー”と題し、自転車で島内散策する新しいアクティビティ「ポタリング」を、島人（しまんちゅ）のガイドから島の歴史や文化を学びながら自然体の久米島を感じるツアーを紹介。

その他、八重山諸島の玄関口・石垣島では、エコな乗り物として人気の「セグウェイ」で、日本最南端の森林公園「パンナ公園」を巡る“石垣島の大自然「パンナ公園」をセグウェイで駆けぬけよう！”など、沖縄離島4エリアのピックアップ記事（4テーマ/計4記事）と、まとめ記事（4テーマ/計4記事）を紹介しています。

また春号の公開とともに、2016年1月19日から2月1日の14日間、“春は、沖縄の離島に行こう！”と題したリトハク クイズキャンペーンを実施します。久米島に関する出題（5問）に回答すると抽選で1名様に沖縄離島JTB旅行券（10万円分）が当たります。応募は『リトハク』2016年春号 (<http://ritohaku.okinawastory.jp/>) で受け付けます。

今後も『リトハク』では、季節ごとに沖縄離島の旬な魅力を紹介することで、離島観光を考える旅行者のナビゲーターとして情報を発信していきます。

★ピックアップ記事イメージ／島人といっしょに自転車で路地裏散歩！久米島ポタリングツアー



リゾートホテルで自転車を借りてヘルメットを装着すれば出発OK！



しばらくサトウキビ畑の間の道をサイクリング！



ガイドさんより古いガスポンペを集会の鐘代わりに使っていたことを聞いた。



戦前の皇民化政策で建てられた鳥居

フキ並木、役所跡、フルと呼ばれる豚舎ほかガイド本に載っていないスポットを巡る。



ガイドさんの案内で路地裏からゴールへ！

※サイトでは写真とテキスト、動画YouTubeで紹介。

■『リトハク』2016年春号 特集記事（4離島エリア・全8記事）

【久米島エリア】

- ・島人といっしょに自転車で路地裏散歩！久米島ポタリングツアー（ピックアップ記事）
- ・家族で味わおう！おすすめ久米島グルメ 5選（まとめ記事）

【八重山諸島エリア】

- ・石垣島の大自然「パンナ公園」をセグウェイで駆けぬけよう！（ピックアップ記事）
- ・卒業旅行は八重山諸島へ！大自然に出会えるスポット 5選（まとめ記事）

【宮古諸島エリア】

- ・宮古島の絶景！東平安名崎（ひがしへんなざき）（ピックアップ記事）
- ・親子三世代で行こう！宮古諸島を100%楽しむスポット 5選（まとめ記事）

【15 離島エリア】

- ・渡名喜島で釣り体験＆釣った魚をその日にいただく幸せな時間（ピックアップ記事）
- ・泳ぐだけじゃもったいない！沖縄離島の遊び方 5選（まとめ記事）

■参考資料／『リトハク』2016年春号 特集記事（4 離島エリア・全8記事）

1) ピックアップ記事（4 テーマ／計4記事）

【久米島エリア】

① 島人といっしょに自転車で路地裏散歩！久米島ボタリングツアー

今人気のアクティビティ「ボタリング」とは自転車を使った島内散策のこと。島人（しまんちゅ）にガイドしてもらいながら、全長約10kmの路地裏コースを巡ります。レンタカーだと気付かない島の歴史や文化に触れることができます。自転車はレンタル可能、動きやすい格好であればOK！久米島の初訪問者もリピーターも満足できるツアーです。



【八重山諸島エリア】

② 石垣島の大自然「バナナ公園」をセグウェイで駆け抜けよう！

日本最南端の森林公園「バナナ公園」を人気の「セグウェイ」で駆け抜ける新感覚のアクティビティ体験。花や緑など大自然を肌で感じたり、吊り橋を渡ったり、坂道を登ったり降りたり、ヤシの木の間に抜けるなど、石垣島の自然の美しさを体感できます。セグウェイはスタート前に30分も練習すれば乗りこなせます。対象年齢は16歳以上となります。※70歳以上応相談



【宮古諸島エリア】

④ 宮古島の絶景！東平安名崎（ひがしへんなぎき）

旅行系クチコミサイトで人気の「東平安名崎」は、日本の都市公園百選にも選ばれた名勝。岬の先端にある平安名崎灯台からは絶景のパノラマビューが広がり朝陽スポットとして有名です。江戸時代中期の大地震で打ち上がった大きな「津波岩」や、200種類以上の植物の群生も見所。駐車場から灯台まで人力車のガイドを利用すれば宮古民謡の三味線の演奏も聴けます。



【15 離島エリア】

④ 渡名喜島で釣り体験＆釣った魚をその日にいただく幸せな時間

泊港（那覇市）からフェリーで約2時間の渡名喜島は、素朴な離島の原風景が残っています。2000年、渡名喜島の赤瓦古民家の古の集落地域が「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。島に着いたら宿で一休みした後、宿のオーナーの指導による釣り体験がおすすめ。釣った魚はその日の夕食にいただけます。夜は名物のフットライトで幻想的な仄明かりに包まれる集落散歩がお勧めです。



2) まとめ記事（4 テーマ／計4記事）

【久米島エリア】

⑤ 家族で味わおう！おすすめ久米島グルメ 5選

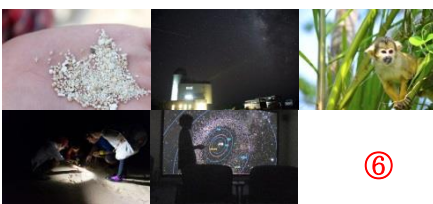
沖縄で最も美しい島「球美（くみ）の島」という別名を持つ久米島は、絶品の久米島グルメを生み出しています。久米島でぜひ食べて欲しい絶品グルメをご紹介します。



【八重山諸島エリア】

⑥ 卒業旅行は八重山諸島へ！大自然に出会えるスポット 5選

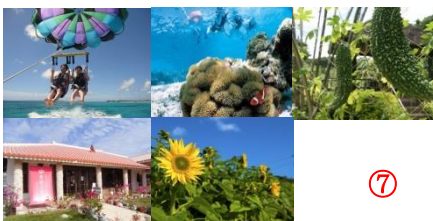
八重山諸島は、春も大自然を肌で感じることができるスポットがいっぱい！ナイトサファリや、星空鑑賞、動物との触れ合いなど、思い出がグッと深まる体験が盛りだくさんです。学生生活の最後の思い出に、春の八重山旅行はいかがですか？



【宮古諸島エリア】

⑦ 親子三代で行こう！宮古諸島を100%楽しむスポット 5選

沖縄離島で人気の宮古諸島は、春も眩しい海と爽やかな青空が広がっています。ひまわり畑やパラセーリング、シュノーケリングなど、一足早い夏を感じることもできます。親子孫三代で楽しめるスポットをご紹介します。



【15 離島エリア】

⑧ 泳ぐだけじゃもったいない！沖縄離島の遊び方 5選

津堅島、伊江島、慶良間諸島など沖縄本島周辺には個性的な離島が多く点在しています。乗馬や名物グルメ、旬の花など海だけじゃない、新しい沖縄離島の遊び方をご紹介します。

